



# 学校だより 第27号

平成24年2月29日(水)  
発行者：新宿区立  
新宿西戸山中学校

待てば来る三月も又幸せも (川口咲子)  
三月は人の高さに歩み来る (榎本好宏)  
智慧の糸もつるゝなかれ大試験 (京極昭子)  
受験期や少年犬をかなしめる (藤田湘子)

二月も今日でおしまい、明日からは三月です。「三月、弥生」と聞くと、なぜか心がウキウキしてくるから不思議です。



今年は、例年になく寒さが厳しく春の訪れは遅れ、今日も激しく雪が降っていますが、太陽が顔を出せば、日射しは確実に春のそれになり、日だまりはポカポカします。どんなに暗く厳しい冬も、三月とともに去り、心躍る春が来ます。重い空気も吹き飛ばし、幸福感を感じる春です。

一・二月は首を引っ込め、背を丸めて過ごしますが、三月になれば背筋もピッと伸び、目線も高くなって、草木と一緒に背が伸びたように感じられるとともに、遠くまで見渡す快さを思い出します。

3年生は、今日が都立高校の「学力検査に基づく選抜」(一次試験)の合格発表の日です。約半数の生徒が受検しています。全ての生徒の顔に桜の花の輝くことを祈るばかりです。

試験に臨む生徒には、試験問題に正対した時、これまで必死に勉強してきたことが、理路整然と、スラスラ出てきてくれるよう祈るのが親心でしょう。

受験生は、あせりや苦悩を誰にも打ち明けたり、イライラをぶついたりすることができません。犬は何も言わずに、いつもと変わらず寄り添ってくれる唯一の



存在です。苦しい思いを言葉にできるのは犬に対してだけ。「かなしむ」は「哀しむ」ではなく「愛しむ」で、一層愛おしく感じているのでしょう。

## 【本校の教育目標】

人間尊重の精神を基盤として、感謝と畏敬の念をもち、伝統文化を継承し、世界的視野に立って新しい社会・文化を創造する人間の育成を目指す。

- 教養と品格を磨き、心身ともに自らを鍛える生徒〔鍛錬〕
- 豊かな人間性や社会性を身に付け、自ら進んで社会に参画する生徒〔参画〕
- 夢や希望の実現を目指し、自らの可能性を信じて挑戦する生徒〔飛躍〕

## 【3月の行事予定】

- 3/01 第3学年特別時間割(始)
- 3/02 新入生体験入学 13:30~
- 3/03(土) 親子スポーツ大会 9:15~アリーナ
- 3/05 全校朝会 避難訓練
- 3/06 第3学年校外学習(千葉・幕張)
- 3/07 第3学年「生と性の学習」Ⅱ
- 3/09 第2学年百人一首大会⑤⑥(アリーナ)
- 3/10 数学検定
- 3/12 学年朝会 新入生保護者会 15:00~
- 3/14 卒業式予行練習③④
- 3/15 PTA運営委員会(終了後茶話会)
- 3/16 卒業式準備⑤⑥
- 3/19 第1回卒業式
- 3/20 春分の日 第2回東京都中学生駅伝(調布・味の素スタジアム)
- 3/21 防災訓練(引き取り訓練)
- 3/22 給食最終日 保護者会
- 3/23 修了式
- 3/24~4/05 春休み





## 第1学年 食育セミナー 「エビのチリソース」に挑戦！

去る14日(火)、16日(木)の2日間にわたり、1年生は、「食育セミナー～中国料理に学ぶ」を受講しました。このセミナーは、日本中国料理協会東京都心支部の全面的協力を得て実施しているものです。

今回は、テレビでもおなじみの新宿調理師専門学校(Shinjuku Culinary College)の天野剛先生をはじめ、ヒルトン東京、京王プラザホテル、ホテルオークラスカイレストラン等の中国料理店の一流シェフ13名にお越しいただくという、願ってもない贅沢な食育の授業



【天野先生の巧みな説明】

となりました。みんなが挑戦したのは「エビのチリソース」です。エビの皮むき、背ワタの取り方、塩と片栗粉でエビの汚れを取り除く方法など本格的な下ごしらえの仕方からしっかりと学びました。下味をつけ、片栗粉でコーティングしたエビを熱湯(お店では120～130度の油)をくぐらせて、素材のうまみを閉じ込めることも習いました(中国料理では、素材は全て1度油をくぐらせることも教わりました)。

説明を聞きながら天野先生の示範を見た後は、専任のシェフが1名ついた小グループに分かれ、実際に調理しました。ネギのみじん切りの仕方も教わり、みんなやる気満々で臨みました。出来たてをみんなで食べましたが、みんな、異口同音に「おいしい」を連発していました。シェフの皆さんからは、「自宅で作って、家族を驚かせてあげよう」と勧められました。きっと、1年生の各家庭では、本場仕込みの「エビのチリソース」を味わっていただけたことと思います。



【エビの皮むきから】



【手順をしっかり確認して】



【いよいよ調理に挑戦！】



【見守る先生方も心配そう】



## 生徒会朝会での訴え 「3.11を忘れない」活動を

去る20日(月)の生徒会朝会において、生徒会執行部は、あとわずか1年を迎える「3.11 東日本大震災」を忘れることなく、今も復興に向け厳しい現実と向き合っている被災者の皆さんを支える活動を行っていきますと、力強く宣言しました。具体的には、3月8日(木)～15日(木)までの1週間、復興を支えるための募金活動を行います。募金の送付先も、復興に向け様々な活動を行っている団体(被災者の心のケア、高齢者・障害者等のサポート、除染・廃棄物処理など)の中から生徒の意見を聞いた上で決定することとしています。家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。

## 《3月21日(水)防災訓練(引取訓練)実施》

新宿区では、震度5強以上の地震が発生した場合、中学生も保護者等による引取を原則とすることになりました。そこで、実際、日中どれだけの引取が可能なのか、学校として把握する必要があると考え、訓練を実施することとしました。したがって、職場を休んだり、予定を変更したりすることなく、通常の生活の中で、保護者等が学校に来られる方だけ参加してください。この結果により、最低3日分の飲料水・食料等の確保数を予測したり、学校で避難生活をする生徒への対応について確認を行ったりします。趣旨をご理解いただき、ご協力くださるよう、よろしくお願いいたします。

なお、例年2学期初めに行っている防災訓練は、小学校と連携し、同一日に引取訓練を行う予定です。ご承知おきください。